

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

熊野女子が3位

バレーボール 近畿大会へ出場

女子は和歌山信愛が優勝。紀南勢は女子の部で熊野が3位に入り、7月20日に滋賀県で開幕する近畿大会への出場を決めた。

男子の部に20チーム、女子の部に31チームが出場した。女子の部でシード校の熊野は決勝トーナメント2回戦から出場。初戦は橋本をセットカウント2-1、準々決勝は南部を2-0で破った。準決勝は開智と対戦し、1-2で敗れた。

紀南勢ではほかに田辺、神島、新宮、新翔、南部、串本古座が予選を勝ち上がり決勝トーナメントに出場したが、準決勝までに敗れた。和歌山信愛は3年連続32回

位は順位決定戦を行わなかったため、準決勝で敗れた熊野と箕島がともに3位。上位4校は近畿大会に出場する。

男子の部で紀南勢は田辺、神島、熊野、田辺工業が予選を勝ち上がり、決勝トーナメントに進んだ。田辺工業は準

位は順位決定戦を行わなかったため、準決勝で敗れた。男女の各優勝チームは7月末から8月上旬にかけて大阪府で開催される全国高校総体(インターハイ)に出場する。

北に0-2で敗れた。

県高校総体のバレーボール競技がこのほど、田辺市上の山1丁目の田辺スポーツパークなどであり、男子は開智、

県高校総体